



STANDARDTOKYO

2023年4月12日

各位

会社名 テクノホライゾン株式会社
代表者名 代表取締役社長 野村 拓伸
(STANDARD・コード 6629)
問合せ先 取締役 加藤 靖博
(電話番号 052-823-8551)

xSync Board/ELMO Board 2023年度スタンダードモデル発売のお知らせ

当社は、双方向コミュニケーションの活性化で新たなコラボレーションを創出する「一体型電子黒板 xSync Board(バイシンクボード)とデジタルホワイトボード ELMO Board」の2023年度スタンダードモデルを5月より発売しますので、下記の通りお知らせいたします。



学校・教育機関向け
一体型電子黒板 xSync Board



企業向け
デジタルホワイトボード ELMO Board



55型～86型までの豊富なラインナップ
空間や用途に合わせた提案が可能です。

1. 概要

学校・教育現場では、GIGA スクール構想に基づき、生徒1人に1台のPC等の端末が整備されました。その活用を支援し、主体的な学びを促進する目的で、普通教室や特別支援教室には電子黒板やプロジェクター等の大型提示装置が、1教室1台の常設ICT機器として導入が進められてまいりました。

また、オフィスでの会議・研修会・講習会・ウェビナーシーンの他、製造ライン、建設・土木・設計の現場事務所でも即座に情報を共有し、意思疎通を図ることができるデジタルホワイトボードの活用が進んでいます。

本製品は、映す・書く・保存する・共有するという基本的な4つの機能を1台に搭載し、かつ、使いやすさを追求することで、スピーディーな意思疎通はもちろん、外部ゲストとの円滑なコミュニケーションが可能になるオンライン会議・授業向けアプリや、QRコードによる資料共有機能など多様な機能を搭載したスタンダードモデルです。

個々の意見や考えの違いに触れることで新たな学びや発見につなげることができるよう、新たに最大9画面分割表示できる画面ミラーリング機能と、次世代のネットワーク環境に対応するWi-Fi 6を搭載しました。

業種・業界を問わずデジタル化・DX化を促進し、コミュニケーションを活性化、新たなコラボレーションの創出を推進いたします。

詳細につきましては、添付のプレスリリース資料をご参照ください。

以 上

PRESS RELEASE

双方向コミュニケーションの活性化で新たなコラボレーションを創出する
一体型電子黒板「xSync Board」/デジタルホワイトボード「ELMO Board」 2023 年度モデル
発売開始のお知らせ

xSync Board/ELMO Board 2023 年度スタンダードモデル

2023 年 5 月から出荷開始 オープン価格

テクノホライゾン株式会社(STANDARD:証券コード 6629) (本社:名古屋市南区千竈通二丁目 13 番地 1 代表取締役社長:野村 拓伸)は、双方向コミュニケーションの活性化で新たなコラボレーションを創出する「一体型電子黒板 xSync Board(バイシンクボード)/デジタルホワイトボード ELMO Board 2023 年度スタンダードモデル」を 2023 年 5 月より発売いたします。



学校・教育機関向け
一体型電子黒板 xSync Board



企業向け
デジタルホワイトボード ELMO Board



55 型~86 型までの豊富なラインナップ
空間や用途に合わせた提案が可能です。

■一体型電子黒板 xSync Board/デジタルホワイトボード ELMO Board 概要

学校・教育現場では、GIGA スクール構想に基づき、1 人 1 台の端末活用を支援し、主体的な学びを促進する ICT 機器として普通教室や特別支援教室において電子黒板 1 教室 1 台の常設導入が進められてまいりました。

また、オフィスでの会議・研修会・講習会・ウェビナーシーンの他、製造ライン、建設・土木・設計の現場事務所でも即座に情報を共有し、意思疎通を図ることができるデジタルホワイトボードの活用が進んでいます。

xSync Board/ELMO Board2023 年度スタンダードモデルは、映す・書く・保存する・共有するという基本的な 4 つの機能を 1 台に搭載し、使いやすさを追求することで、スピーディーな意思疎通はもち

ろん、外部ゲストの方々との円滑なコミュニケーションが可能になるオンライン会議・授業向けアプリや QR コードによる資料共有機能など多様な機能を搭載したスタンダードモデルです。

個々の意見や考えの違いから新たな学びや発見につなげることができるよう、新たに最大 9 画面分割表示できる画面ミラーリング機能と次世代のネットワーク環境に対応する Wi-Fi 6 を搭載しました。

業種・業界を問わずデジタル化・DX 化を促進し、コミュニケーションを活性化、新たなコラボレーションの創出を推進いたします。

■主な特長

1) 柔軟性と使いやすさを追求した機能性

●直観的操作が可能

電源スイッチを ON すればすぐに起動ができ、ホーム画面には主要なアプリが配置されているため、はじめての方でも迷わず使いやすいユーザーインターフェースとなっています。

また、書き込み機能については、表示している資料の上から付属のペンや指で自在に書くことができ、消すときは手のひらで消す、という直観的操作が可能です。

●選べるサイズラインナップ

豊富なサイズを取り揃えているため、人数やスペースに応じて 55 インチ・65 インチ・75 インチ・86 インチの 4 サイズの中から大きさを選択できます。また、設置方法も標準的なキャリアブルスタンドや昇降スタンド等、設置場所に合わせた方法をご提案できます。

●4K タッチディスプレイ標準搭載

高精細な画質と色の表現力が向上した 4K タッチディスプレイを標準搭載しています。資料や写真を拡大しても鮮明に表示、操作ができます。

●時代に合わせた入出力端子

HDMI、USB2.0・3.0、Type-C の端子を搭載。パソコンやタブレットからの画面表示はもちろん、カメラ、マイク、USB メモリなど、様々な機器と接続が可能です。また、HDMI-OUT 端子を搭載しているため、Web 配信用の機材として活用することも可能です。

Type-C 端子搭載により、パソコンと接続する際にもケーブル 1 本で接続することが可能になり、従来と比べて準備の手間がかからなくなりました。

次世代のネットワーク環境に対応する Wi-Fi 6 を搭載しています。

●ディスプレイ上で大きなスマートフォンのように操作可能

xSync Board/ELMO Board の画面からパソコンをタッチ操作可能なので、大きなスマートフォンのように操作することができます。

2) デジタル化による効率化

デジタルツールによるプロセスの最適化をすることで、よりスムーズなコミュニケーションや業務の効率化を実現することができます。

●すぐに使えるホワイトボード機能

起動してすぐに使えるホワイトボード機能を搭載。自由に書けるため、伝えたいときにすぐ利用することができます。付属の専用ペンのほか、指での操作もでき、自然で滑らかな書き心地を実現しています。

ホワイトボード機能には、すぐに使えるホワイトボード背景や教科や業種ごとに用意されたエルモオリジナルの専用素材集があり、ご活用いただくことで時短対策の期待ができます。

画面に書いた内容は保存できるため、授業や会議の振り返りや朝礼でも、繰り返し何度でもご利用いただけます。

オリジナル背景の追加も可能です。

●写真や資料への書き込み機能

パソコン画面や写真などの上から手書きで追加情報の書き込みができます。目でしっかりと確認しながら相互認識を合わせることで確実なコミュニケーションに繋がります。

3) デジタルデータのスムーズな保存と共有

●ワンボタンで撮れるスクリーンショット

書き込んだ情報を画像としてすぐに保存ができます。画面への書き込みはもちろん、表示している資料ごと画像化できるので、ミーティングや授業の内容をその場で議事録や授業記録として残すことができます。

●様々なデータ保存形式を選択可能

作成した内容の記録は、画像データ、PDF、ホワイトボード専用ファイルの3つの保存形式が選べます。

●クラウドへのファイル保存にも対応

デジタルホワイトボードの内蔵メモリはもちろん、Google Cloud や OneDrive といったクラウドサービスへの保存に対応しています。※インターネットへのアクセスが必要です。

4) コラボレーションの促進

情報共有やコミュニケーションの円滑化を図る機能が搭載されており、双方向コミュニケーションの活性化を促進します。

●画面ミラーリング

お手持ちのスマートフォンやパソコンの画面をワイヤレスで画面に表示できます。大画面に映すことで共有しながら確実な認識合わせができます。画面への書き込みも可能なため、併用するとより効果的にご利用いただけます。

最大9画面の分割表示も可能です。

●アナログもデジタルも ボタンワンタッチで書画カメラ連携

xSync Board/ELMO Board のフロント USB ポートはエルモの4K書画カメラと接続が可能です。書画カメラの利用により、紙の資料や実物を4K解像度で大きく提示して全員で共有することが可能となります。また、xSync Board/ELMO Board 上から拡大/縮小、ピント合わせ、キャプチャなどエルモの書画カメラが操作できます。

●QRコード共有機能

表示している画面や、保存したスクリーンショット・PDFファイルをQRコードを使ってその場ですぐに参加者の端末に書き込みした内容を含めて共有できます。

●Zoom 遠隔会議に対応

Zoom とつながるオンライン授業・会議アプリ”EZT”を搭載しているため、xSync Board/ELMO Board からアプリワンタッチでスムーズに Zoom 会議に参加可能です。マイクやカメラを集約すればこの1台で遠隔授業・会議にも対応できます。

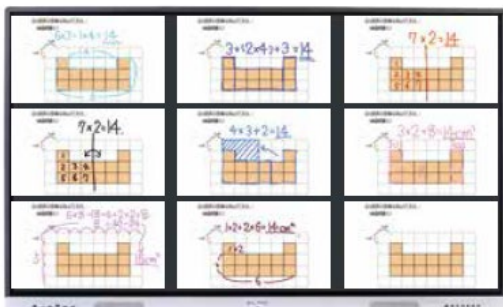
■学校・教育機関での活用

教育・人材育成において多様性を重視した個別最適な学びと協働的な学びの充実が求められている中で、教室や特別教室はもちろん、豊富なサイズラインナップやコラボレーションを促進する充実の機能性でアクティブ・ラーニングルームなどにもご活用いただけます。

xSync Board は、アナログ感覚で使える外部操作ボタン(イージーコントローラー)を使った操作も可能です。

学校・教育機関向けのホワイトボード背景や教科や業種ごとに用意されたエルモオリジナルの専用素材集をご活用いただけます。

また、災害発生時には避難所としての役割を果たすことも多い学校施設に対応し、オプション製品としてTVチューナーをご用意いたしました。



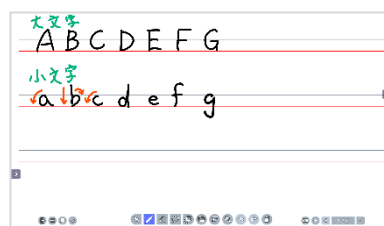
学びの気づきを促す分割表示機能



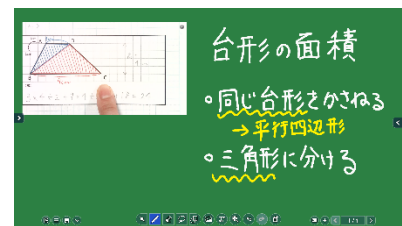
先生と児童生徒とのコミュニケーションを促進



タイマー&ストップウォッチ機能



教育向け背景を搭載



書画カメラ映像をホワイトボード画面上に差し込み可能

【対象型番】

CBS-ELM55S9CL, CBS-ELM65S9CL, CBS-ELM75S9CL, CBS-ELM86S9CL, CBS-ELM55F9CL, CBS-ELM65F9CL, CBS-ELM75F9CL, CBS-ELM86F9CL

■企業での活用

企業現場では多様な業種・市場におけるデジタル化・DX化の促進に向けて、“仕事場での対人コミュニケーションを正確に・効率良くする要素をリーズナブルに詰め込んだ「書けるモニター」としてご活用いただけます。

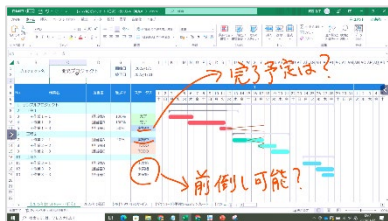
●スチールホワイトボード置き換えによる省スペース化

モニター、プロジェクター、スチールホワイトボードすべての要素を1台で賄うことで備品を減らし、省スペース化を推進します。

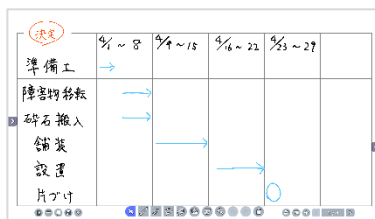
●“デジタル”ホワイトボードならではの魅力

スチールホワイトボードにありがちなペンのインク切れやクリーナーの汚れ、経年劣化による消えにくさとは無縁になります。また、書いたページを残したまま新しいページを追加したり、画像を貼り付けたりと、物理的な制限から解放されます。

現場で使える背景を用意してあるので導入してすぐにスケジュール表や工程表、クロノロジー(経時活動記録)として活用できます。また、実物のスチールホワイトボードのネームプレート代わりに使えるテキストボックス作成機能を新規に搭載しています。



1台3役の機能性
PC画面上にも書き込み可能



現場向け背景を搭載



QRコードでメンバーに共有可能

【対象型番】

EL55R3, ELB-ELM55S9, ELB-ELM55S9-BK, ELB-ELM55F9, EL65R3, ELB-ELM65S9,
ELB-ELM65S9-BK, ELB-ELM65F9, EL75R3, ELB-ELM75S9, ELB-ELM75S9-BK, ELB-ELM75F9,
EL86R3, ELB-ELM86S9, ELB-ELM86S9-BK, ELB-ELM86F9,

- ELMO ロゴは、テクノホライゾン株式会社の商標です。
- xSync はテクノホライゾン株式会社の有する電子黒板と協働学習支援システム事業および商品における登録商標です。
- その他の名称や製品名は各社の登録商標または商標です。
- 本プレスリリースの内容は発表日現在の情報です。予告なしに変更される可能性がある旨予めご了承ください。

【この件に関するお問合せ先】

テクノホライゾン株式会社 ELMO グローバル事業本部 教育事業企画部

電話:052-811-4465 FAX:052-811-5142 住所:愛知県名古屋市南区塩屋町 1-3-4

e-mail: ict@elmo.co.jp URL: <https://www.elmo.co.jp/product/board/>

(リリース予定)